



ぴっぴだより

No.1 2025.4.8

【一年間保存版】

新入園のみなさま、このたびはご入園おめでとうございます。たくさんある幼稚園・保育園の中から、ぴっぴを選んでいただきありがとうございます。そして、まつぼっくり、くり、おくりのみなさま、ぴっぴでの新しい年度がはじまりましたね。あたらしいどんぐりさんをお迎えして、新たな気持ちでの一年のスタートですね。今年もよろしくお願いいたします。

僕は梅干しが好きです。この辺りでは、安中榛名が梅の名産地なので、安中市の宮本さんというおばあちゃんが漬けた梅干しをよく購入していました。でも、その梅干しは買えなくなっていました。

その原因は、2024年6月に経過措置が終了した改正食品衛生法が影響していると思われます。2012年の北海道の白菜の浅漬けによる集団食中毒をきっかけに改正されたこの法律では、漬物の製造・販売が新たに「営業許可制」の対象となりました。このため、従来自家製の漬物を販売していた農家や個人商店の中には、許可取得に必要な設備投資や手続きが困難で、販売を断念するケースが増えています。これにより、「おばあちゃんが漬けた漬物」を購入することができなくなっています。

安中だけではありません、徳島県で買っていた練り梅も販売されなくなり、先日訪れた和歌山県の道の駅でも梅干しコーナーが前より小さくなっていました。

この悲しい現実から三つのことを考えました。

一つは多様性の消失。日本全国の道の駅などで様々なおばあちゃんが作っていた梅ぼしが、許可取得した製造業者の工業的なものしかなくなってしまう。日本の良さは地域文化の多様性にあるといっても過言ではないのに、それが均質になってしまう。売れなくなってしまうのは梅干しを作る人が減って、梅干しが「工場でしか作れないもの」となり、そのうち廃れていってしまうのではないかという危機感を覚えます。

二つ目は日本の発酵文化の軽視。日本の発酵文化は、世界に誇れる文化の一つです。全国様々な土地の土着の菌が醸す保存食品は、微生物との共生を通じて、味覚・身体・自然・社会を結ぶ極めて高度な生活文化です。今後のグローバル社会における「持続可能で多様な食文化モデル」として重要な示唆を与える存在とさえ言えます。アメリカでは独自発展した昆布茶(Kombucha)がもはや健康飲料の定番となっており、フランスの高級レストランでも発酵食

材を取り入れることは普通のことになっているなど、世界からも注目されています。

三つ目は、「何かあったらどうするんだ症候群」の蔓延。北海道の白菜の浅漬けが原因で、全国のおばあちゃんの梅干しが禁止されるのは、いささか危機感を煽りすぎなのではないかと感じます。塩分濃度も漬ける期間も全く違うものを「漬物」という共通点だけでまとめて規制し、問題を一切なくそうという考え方。これまで人類は問題が起きた時に、しっかりとみんなで話し合って対処することで新たな発見、発展をしてきたというのに。

多様性を保ちながら、良き文化を伝承し、何かあった時に適切に対処する対応力を付けていくことが、幸せに生きるために今も昔も求められていると僕は思っています。（僕は今年梅干しを初めて漬けてみようと思っています。）

そして、ぴっぴには、そのようなこどもが育っていく環境があります。今年度も1年間、こどもたちの将来の幸せの土台を作ることができるこの場所で、たくさん遊んで、笑って、泣いて、ひとりひとりの貴重な時間を積み重ねていただけたらと思います。

：山崎 元

庭の恵みを食べよう 遊ぼう! 楽しもう! 2025 4月

ひびきの森に春がやってきました。子どもたちの笑い声ににぎやかな森の木々はふんわりとやわらかな緑にかわっていき、花が咲き、虫たちや鳥が言われ、森はにぎやかになって

いきます。今年度のお茶よりは、森から少しとびでて、庭をテーマに(でも森に近い庭かな?)

庭の草木を食べたり、遊んだり、庭づくりなどを楽しめる

ような内容をみなさんに1年間綴っていきなうと思っ

ています。森のように様々な生命が育まれる庭は

「」 様々な植物が育っています。その庭の中で暮らすことは人に

とってもここちよいはす...。そんな庭で暮らし方や庭づくりのおはなはしを

どうぞこれからお楽しみに♪ : 葉々恵(くりの阿部琴葉の田です) 1年間よろしく願っています。

今月の庭に植えたい
オスス×樹木①

アケビ(アケビ科) つる性木本

甘いおりののかわいらしい実が

4月下旬ころから咲きだし、

秋に紫色の大きな果実がなりま

春にのびる新芽はざっと

ゆでると、コリコリして美味♪

このあたり♪
アケビの新芽はざっと

くるみ茶や
『アケビの
すずもり』が
おすすめ♪

たべたーい♪ とちとち印に濃い口
しょうゆをかけて召しあがれ!

庭に植えたい

オスス×樹木② ダンコウバイ

(クスノキ科 クロモジ属)

・春一番にかわいらしい

黄色の小さな花をいくつも咲かせます

・やわらかな美しい新緑がさわやか

・秋には鮮やかな黄葉で

庭をいろどりします

花期
3月末~
4月頃

《楽しみ方♪》

葉や枝をちぎると爽やかな香りが

花は花茶に

すると鮮やかな

黄色のお茶に♪

枝をおフロにいれたり お茶にしても◎

葉もタンニンや苦みなどなく緑茶より

飲みやすいのでぜひおススメ♪

たはただより

今年度も 田畑が はじまります！

冬眠 していたのが 目覚めていくかんじ…？

時間に 追われるのではなく 追いかけてみたい！
(毎年 言う…) そんなワクワクな春です。

今年度は 卒園 保護者の方 含む
田畑部 始動ですー さやかさん 中心の
畑 活動も 始まりますので、ぴーぴの 暮らしに
田畑のものが より 身近になるゝ予感…
在園の みなさまも ぜひ お気軽に ご参加
くださいね。 また おたよりや 黒板などで
お知らせします！

この一年も、 よろしく おねがいいたします。

はるこ